※令和４年度以降入学生用

学校番号	２０３

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学演習Ｌ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	「ニューステージ　数学演習Ⅰ・Ａ＋Ⅱ・Ｂ・C」（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では，課題に対して，自ら考え，周りの人と協働で考える活動を行います。
・十分な時間をとって予習をしてください。解答には途中式や図,考え方も書きましょう。わからない問題については、疑問となる用語や定理,公式の確認を教科書や参考書から丁寧に行ってください。
・予習で理解できなかった内容については,授業の中でしっかりと確認しましょう。それが家庭学習での復習内容にもなります。
・家庭学習における課題は，定期的に提出してもらいます。学校で習った内容はその日のうちに理解しようとし，疑問点は早めに先生に質問し，テスト前に焦らないためにも計画的に問題集に取り組みましょう。
・授業中のノートについては,板書を書き写すだけでは,評価の対象になりません。授業のポイントや自身で気付いたことやクラスメイトの発言した内容などをノートの枠外に記入していきましょう。
・学習した内容が日常生活のどのような場面で使われているかを調べたり,考えたりすることで,今後活用していけるように意識しましょう。
・高校数学では,答えだけではなく,答えに至る過程の説明が重要になってきます。読み手を意識した解答を記述できるように日々意識して学習しましょう。

２　学習の到達目標

数学的な見方・考え方を働かせ，数学的活動を通して，数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 既習事項である数学ⅠＡの内容について総復習し,基礎的な知識の習得と技能を習熟する。
(2) 様々な自然現象・社会現象を数式・グラフなどを用いて表現し,様々な数学的技法によってそれを処理する力を身につける。
(3) 数学のよさを認識するとともに，それらを活用する態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度を養う。

※令和４年度以降入学生用

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	数学についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに,数学的な表現の工夫についての認識を深め,事象を数学化したり,数学的に解釈する技能を身に付けるようにする。	様々な自然現象・社会現象を数式・グラフなどを用いて表現し,様々な数学的技法によってそれを処理し,その結果を解釈する力を養う。	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度,粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度,問題解決の過程を振り返って考察を深めたり,評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
１学期	数学Ⅰ	１ 数と式 ２ 集合と論理 ３ 2次関数 ４ 図形と計量 ５ データの分析	a: 各分野の基本事項を理解している。重要問題・典型問題の解法が定着している。 b：記述式の問題について,他者が読んで理解しやすい答案作成能力を身に着けている。共通テスト方式の問題について,題意を的確に把握して適切な解法を選択できる。 c: 自分の得意分野・不得意分野を的確に把握し,不得意分野の克服に向けて,反復演習などにより典型問題の解法定着に努めている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	観察 提出ノート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

２学期	数学Ａ	１ 場合の数 ２ 確率 ３ 整数	a: 各分野の基本事項を理解している。重要問題・典型問題の解法が定着している。 b：記述式の問題について,他者が読んで理解しやすい答案作成能力を身に着けている。共通テスト方式の問題について,題意を的確に把握して適切な解法を選択できる。 c: 自分の得意分野･不得意分野を的確に把握し,不得意分野の克服に向けて,反復演習などにより典型問題の解法定着に努めている。	確認テスト 定期考査	定期考査	観察 提出ノート 振り返りシート
３学期	実践演習問題	１ 実践演習問題 ２ 別解の考察	a: 各分野の基本事項を理解している。重要問題・典型問題の解法が定着している。 b：記述式の問題について,他者が読んで理解しやすい答案作成能力を身に着けている。共通テスト方式の問題について,題意を的確に把握して適切な解法を選択できる。 c: 自分の得意分野･不得意分野を的確に把握し,不得意分野の克服に向けて,反復演習などにより典型問題の解法定着に努めている。	確認テスト 定期考査	提出ノート 定期考査	観察 提出ノート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度